



# 河小だより



四日市市立河原田小学校  
学校通信 第11号  
令和5年 6月 6日(火)  
文責 校長 鳥居 純樹

5月末に東海地方も梅雨入りとなりました。5月末の梅雨入りは10年ぶりだそうです。今年の梅雨は、「メリハリ型」と言われ、雨が降るときには警報級の雨が降る可能性があるようです。警報等発表された場合は、学校玉手箱 P7「警報等の発表時における児童の登下校について」をご覧ください、対応させていただきますようお願いします。

## プール開きに向けて

12日(月)から水泳指導が始まります。プール開きに向けて6月1日(木)6年生と南中学校から職業体験に来ていた3名でプール掃除に取り組みました。

昨年度からの水を抜いていく中でオタマジャクシがたくさんプールから現れ、子どもたちは大騒ぎとなりましたがみんなで協力してプールの底や側面などのよごれをしっかりと落とすことができました。

6年生がみんなのために短時間でプールをきれいにしてくれたことは、大変うれしく思います。一人の力ではできないことをみんなでやり遂げるすばらしさを感じてもらえたことと思います。これからも6年生一人一人の持つ力を出し切り、学校全体のために最上級生として学校全体を引っ張ってってくれることを期待しています。

## 中学校生活では

5月31日(水)~6月2日(金)の3日間、南中学校の2年生3名が職場体験として河原田小学校に来てくれました。1年生から3年生の教室に入ってもらい、宿題を見てもらったり、子どもたちの学習支援をしたりして大活躍の3日間となりました。

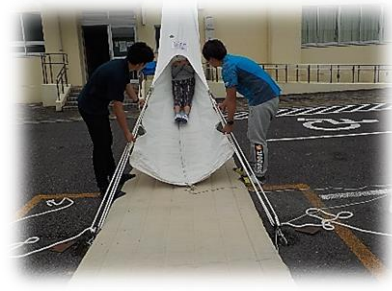
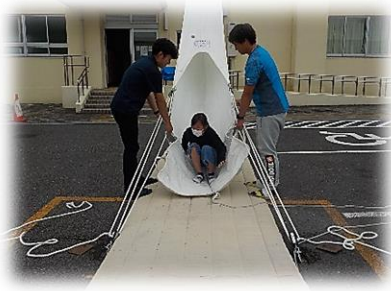
初日には6年生に向けて中学校と小学校の違いや中学校生活の詳細について話をしてくれました。6年生の子どもたちからは、授業のことクラブ活動のこと、休み時間の過ごし方など質問が出ましたが、一つ一つ丁寧に答えられ、中学校生活について6年生がイメージしやすくなったように感じました。私も聞かせていただいた中で印象に残った言葉は、「メリハリをつける」「あいさつをすすんでする」という2つの言葉です。休み時間と授業時間のチャイムで動き、活動にすぐにとりかかることが本校の子どもたちの課題であると感じています。またあいさつもすすんでできる子が多くなってきましたが、友達同士の「ありがとう」「ごめんなさい」など自分から言えない子もいます。中学校生活に向けて大切なことを教えてもらった貴重な時間となりました。3人は先生の仕事に興味を持っていました。将来どんな仕事をするにしても、時間を守ったり、挨拶したりすることで信頼にもつながります。3日間で経験したことを活かして、これからも努力を続けていってほしいと思います。



## 救助袋訓練

5年生が校舎三階の救助袋を使って避難する訓練を行いました。火災発生時に救助袋を使って逃げることを想定し取り組みました。三階から救助袋を設置すると角度も急勾配となり、怖がる子どもたちもいましたが、命を守るためには「怖い」と言っているだけでは、命がなくなってしまいます。

何人が滑り降りることで、少しは恐怖心も和らいだようですが、救助袋は思った以上に滑らず最後は足で前に進む子もいました。学校だけでなく、高層ビル等で火災に遭ったときには、避難指示に応じて救助袋で逃げることも考えられます。様々な体験を通して自分の命を守れるようにしてほしいと思います。



## 廊下・階段歩行強化週間

5月29日(月)～6月2日(金)までの1週間、「廊下・階段歩行強化週間」として歩いて移動するように取り組みました。校内を走っているのけがや保健室への来室が多く、梅雨入りした1週間、代表委員会の子もたちといっしょに取り組みました。子どもたちは廊下や階段を走ることはいけないこととわかっています。しかしどうして走るいけないのか、走ってしまうことでどうなるのかということまで考えていません。代表委員会の子もたちには、「どうしたら歩いて歩行できるようになるかな?」と問いかけました。子どもたちは答えられませんでした。しかし、子どもたちは1週間取り組んだことで意識が変われば、行動も変わることを私は期待しています。一人一人、意識して行動することで安全な学校生活につながると考えます。みんなの意識改革を期待しています。

## ミシンボランティアさん、登場!

5月30日(火)から6年生はナップザック作りが本格的に始まりました。昨年度5年生のときには、ミシンでの作業が大変苦労したこともあり、コロナが少し収束した今年度CS(コミュニティスクール)運営協議会で地域からのボランティアを募集したところ、以前手芸クラブをされていた河原田地区在住の皆さんが約10名集まっていただき、6年生のミシンの作業を手伝っていただきました。A組が金曜日、B組が火曜日の午後家庭の時間があり、それぞれの班に入っていただき、子どもたちも困ったときにすぐに質問して解決してもらえるので、作業もスムーズに進んでいます。



二学期には、5年生もミシンでの作業を予定しています。その時にもボランティアとして参加していただき、子どもたちが充実した作業となるように計画しています。

ご協力よろしくお願いします。また他の学年でのお手伝いが必要な活動があれば、CS運営協議会を通して、ご協力をお願いさせていただきます。場合によっては、学年や担任から協力依頼があるかもしれませんが、都合がつけばご協力いただき、子どもたちの日常の活動の様子をご覧いただければと思います。